

自宅で仕事をしながら、BGMに 優しいクラシック音楽を流す

W. A. MOZART (1756-1791)

ここでは、最も右脳に作用すると
言われているモーツァルトの曲
を取り上げる。医者や脳研究者の
中には、モーツァルトであれば、何
でもよいというような風潮があるが、
できれば、「幅広く、よい音を聴いて
欲しい」と思う。まず、BGMとしてこ
れらの曲を小音量で流す。勿論、ボ
ーと聴いてはいけない。演奏中は、
会社の仕事に関係することを考えたり、
遣り残した仕事を片付けるなどを行
うこと。つまり、右脳と左脳を同時
に稼働させるのだ。そうすることで、
徐々に互いに相関が生まれ、交互
に作用し合うようになる筈だ。

休日を巧く活用できない人の中には、
ミネラルやビタミン不足も考えら
れるので、休日の前には必ずそれ
らを摂取して体調を整えておこう。

□W.A.モーツァルト

交響曲 第40番 ト短調 KV.550
交響曲 第41番 ハ長調 KV.551
「ジュピター」



クラシックというよりポピュラー的な
お馴染みの曲である。馴染み深い
から素直に聴けると思う。しかし、今
まで聴いたことのないような重厚な
響きを放つことに気づいてほしい。
このCDは、1981年 VEDドイツ・シ
ャルプラッテン社と、日本コロムビア
がPCM録音機を使い共同制作した
もので、かなり古い録音だが名作で
ある。演奏はヘルベルト・ブロムシ
ュテット指揮、ドレスデン国立歌劇
場管弦楽団。あまり馴染みはないか
もしれないが、ドイツオペラでは世
界No.1であり、「老舗中の老舗」で

ある。ウーンフィルやベルリンフ
ィルのように西洋文化に汚されない、
昔そのままの忠実な音を、大変ワイ
ドレンジに収録しており、とりわけ
洪く重厚な低音と端正な響きを再現
している(これがドレスデンの音)。こ
れこそ正統派クラシック音楽の極
みといえる。音1つ1つも鮮明で、
高い忠実度を備え大変綺麗に収録
されている。その裏付けとなるのは
B&Kマイクロフォン使用である。こ
れは、スピーカー計測用(無響室等
で使用)の優れた周波数特性を備
えたマイクロフォンである。PCM録
音、ドレスデンの演奏、B&Kマイ
クと惚れ惚れするような、役者が
揃った録音のCDといえる。

□W.A.モーツァルト

ホルン五重奏曲 変ホ長調 KV.407
セレナード第13番 ト長調 KV.525
「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」
音楽の冗談 ハ長調 KV.522



これも同じ録音シリーズのCDで、
B&Kマイクロホン使用である。ホル
ン五重奏曲は、学生がホルンの練
習などによく使うため、学校の校庭
や河原で練習している様子を聞い
たことがある筈だ。その頃の若い活
力と熱意、大胆さを思い出して欲
しい。演奏はベルリンフィルのメン
バーで構成されて、明るく華やかな
演奏で誰にでも好感を持たれる。

セレナード第13番 アイネ・クライ
ネ・ナハトムジークは、いまさら補
足の必要ないと思われるが、今の
季節、戸外で演奏する音楽で、こ
ちらの演奏も軽やかで明るく美
しい。

音楽の冗談は、「いい加減にし

ろ！」と怒りたくなるかもしれない。
しかし、何の目的で作られたかも分
からないが、いつも正面からの正攻
法だけではなく、意外性を狙い、何
か面白い事をやってみたらどうか
というパロディ。節度とユーモア
のあるパロディであってほしいもの
だ。

□W.A.モーツァルト

フルートとハーブのための協奏曲 ハ長
調 KV.299
序曲「にせの女庭師」KV.196
序曲「イドメネオ」KV.366
序曲「後宮からの誘かい」KV.384
序曲「劇場支配人」KV.486
序曲「フィガロの結婚」KV.492



こちらは、全く異なる録音だが、同
じドレスデン国立歌劇場管弦楽団
の演奏で、ドレスデン・ルカ教会で
録音されたもの。アナログマスター
から起こされているが、フルートと
ハーブの掛け合いのテンポがとて
もよく名演奏。いきなり、ハーブの
第一主題から始まる奇抜さで、別
世界へ引き込み、フルートが再び
第一主題を演奏するという、とて
も馴染みやすい楽曲で、誰しも
すぐに好きになれる。録音の音
質がどうのこのというより、誰
にでも楽しめる曲なので是非押
さえておきたい名曲。

5つの序曲は、全てベルリン歌
劇場管弦楽団によるものでベル
リンキリスト教会で録音されてい
る。これらは、おまけである。フ
ィガロの結婚序曲は、誰でもご
存知だろう。

注)モーツァルトのこれらの曲を楽しみながら仕事
をして欲しい。それぞれ個性的でバラエティーに
富んだものを選んだ。また、ここで紹介してい
るCDは、古いので、現在のレコード店には無
いかもしれない。同じ曲を最新の録音版(更
に音質は良いはず)で楽しんでもらえたら
嬉しい。